



平成22年10月13日

各 位

会社名 株式会社京都ホテル
代表者名 代表取締役社長 平岩 孝一郎
(コード番号9723 大証第二部)
問合せ先 執行役員経理部長 柳瀬 光義
(TEL 075-211-5111)

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

平成22年8月12日に公表しました「平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。
なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 【訂正箇所】

サマリー情報(2枚目)

4. その他

(4)発行済株式数(普通株式)

【訂正前】

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期2Q	<u>10,388,000株</u>	21年12月期	10,338,000株
② 期末自己株式数	22年12月期2Q	55,422株	21年12月期	55,354株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	22年12月期2Q	10,282,610株	21年12月期2Q	10,284,032株

【訂正後】

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期2Q	<u>10,338,000株</u>	21年12月期	10,338,000株
② 期末自己株式数	22年12月期2Q	55,422株	21年12月期	55,354株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	22年12月期2Q	10,282,610株	21年12月期2Q	10,284,032株

2. 【訂正理由】

記載の誤りによるものであります。

以上



平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月12日

上場会社名 株式会社 京都ホテル 上場取引所 東・・名・福・札・JQ
 コード番号 9723 URL <http://www.kyotohotel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岩 孝一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 柳瀬 光義 (TEL) 075(211)5111
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第2四半期の連結業績 (平成22年1月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第2四半期	4,813	4.6	269	97.1	34	-	13	-
21年12月期第2四半期	4,601	△10.3	136	△59.9	△109	-	△52	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年12月期第2四半期	1	28	-	-
21年12月期第2四半期	△5	14	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
22年12月期第2四半期	20,461		1,881		9.2	183	02
21年12月期	21,041		1,904		9.0	185	17

(参考)自己資本 22年12月期第2四半期 1,881百万円 21年12月期 1,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
21年12月期	-	-	-	3 00	3 00	
22年12月期	-	-	-	-	-	
22年12月期(予想)	-	-	-	3 00	3 00	

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 有・無

3. 平成22年12月期の連結業績予想 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	10,059	5.9	867	36.1	399	145.4	237	149.2	23	05

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 有・無

4. その他 (詳細は、【添付資料】5ページ「2. その他の情報」をご覧ください。)

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有・無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有・無
② ①以外の変更 : 有・無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期2Q	10,338,000株	21年12月期	10,338,000株
② 期末自己株式数	22年12月期2Q	55,422株	21年12月期	55,354株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	22年12月期2Q	10,282,610株	21年12月期2Q	10,284,032株

(注意事項)

- ・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を完了していますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。